

隊友会県本部だより

発行責任者:兵庫県隊友会長 小川 祥一 編集責任者:中筋功二

兵庫県隊友会事務局:宝塚市ふじガ丘23-6 ☎090-2708-3451



ご挨拶

兵庫県隊友会長 小川祥一

暑中お見舞い申し上げます







令和4年度(第62回)定時総会 及び 防衛講話

事務局長 小林一吉



令和4年 6月 26 日(日) 13時から兵庫県民会館において、第 62 回 定時総会を縮小開催いたしました。物故者に対する黙祷の後、国歌斉唱(心の中で)、会長挨拶に続き表彰状の伝達及び会長表彰授与式並びに議案審議を行いました。紙面から恐縮ですが、全会員及び関係者に対しまして、無事に総会の開催ができましたこと、ご報告と感謝を申し上げます。

また総会後は、防衛講話として兵庫地方協力本部長 高岡1等陸佐による「我が国を取り巻く軍事情勢」(ロシア情勢・ウクライナ侵攻・これらが我が国の防衛に及ぼす影響)について講話を受けました。防衛講話は和やかな雰囲気の中、同協力本部 募集課長及び援護課長を交え現在の募集並びに援護状況について概要説明と質疑応答が行われ、盛会にて総会の幕を閉じました。

会員の皆様には縮小総会、(参加:特別顧問、顧問、支部長、支部事務局長、受賞者及び県役員 正会員のみ)にご協力いただくとともに、特別会員の国会議員及び県会議員など多数の方々からも、祝電(ビデオメッセージを含む)による参加をしていただきました。



皆様のメッセージは、掲示と合わせパワーポイントによる大スクリーン投影をさせていただきました。この場をお借りして、ご協力 ご賛同いただいた皆様に感謝申し上げます。

鬼に笑われてしまうかもしれませんが、来年第63回定時総会は令和5年6月24日(土)県民会館で開催を計画しています。来年こそはコロナ前のように総会・懇談会を会員のほか防衛関係諸団体や現役隊員への招待を復活し、盛大に開催したいと考えております。引き続き皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。





栄えある受章おめでとうございます

第38回危険業務従事者叙勲受章者

令和 **4**年 **4**月 **29**日付 (敬称略順不同)

瑞宝双光章

坂口 賢治(神戸市) 橋本 茂利(宝塚市) 前川 幸弘(伊丹市) 三木 隆史(丹波篠山市) 山内 知己(赤穂郡上郡町)

瑞宝単光章

井上 幸晴(姫路市)

令和 4年度表彰受賞者

令和 4年 6月 18日付 (敬称略順不同)

本部会長表彰

久保田 博文 (神戸東)黒川 忠夫 (東播)宇野津 新作 (伊丹)80歳以上の部上田 培夫 (東播)

県会長表彰

中尾 奨 (伊丹) 桑田 淳弘 (伊丹) 森下 一男 (伊丹) 菅原 透 (神戸東) 松村 博 (丹波) 三島 亮一 (東播) 神田 高美 (東播) 辻 隆雄 (東播) 村松 啓介 (姫路) 今永 和彦 (姫路)

県会長感謝状

飯尾 義明(姫路)

◆(伊丹)伊丹・宝塚・川西地域支部

支部便り

予備自衛官1日間訓練召集日に同行して

神戸東支部事務局長相談役 久保田 博文



神戸東支部(支部長・桒原正雄)は4月17日、兵庫地方協力本部神戸防災合同庁舎で行われた任期満了退職者及び定年退職者対象の予備自衛官1日間訓練召集日において訓練参加激励、隊友会の紹介及びその入会案内を実施しました。この活動は、県本部と連携して行っており、特に福祉支援制度の周知及び入会促進に着意しています。

近年はコロナ禍による予備自衛官訓練の中止、又は延期があり、たびたび本活動の日程変更を余儀なくされていましたが、今回は、兵庫地方協力本部担当の上半期予備自衛官訓練召集日に合わせて行えるよう調整を図りました。

地本長訓示の後、退職後間もない方々ばかり(15名)が、まだ自衛官の雰囲気そのままで参加の中、支部長の「予備自衛官訓練召集お疲れ様です!」の第一声で隊友会の紹介がはじまりました。「隊友会入会についてご存じの方は?」の問いで、訓練参加のほとんどの方がそれを認識している状況を確認するともに、隊友会に対する支部長の熱い思いを簡単かつ明瞭に述べた後、神戸東支部の年間行事及びその活動概要を紹介しました。

当支部では会員の高齢化が進む上に、会員の増加も難しい現状ではありますが、少しずつ若い世代の行事参加が浸透し、支部活動が何とか維持されているのが現状です。今後も前向きに考え、支部長以下、「がんばろう神戸」をもう一度思い起こしながら、今後もこうした機会を捉えて会員の獲得と活動の活性化を図ってまいります。

三田(市)に来てやー!

三田支部事務局長 飯田 泰介



暑中お見舞い申し上げます。

新型コロナによる警戒はまだまだ続いていますが、徐々に人々の活動も活発化しつつあ

ります。そこで今回は、皆様に是非訪れて頂きたく、三田市を紹介したいと思います。

【地理】

隊友会県本部だより(第32号)

兵庫県の南東部、六甲山地の北側に位置しています。1980年代の大規模住宅団地の開発と、JR福知山線の複線電化による利便性向上で、大阪・神戸の近郊地として急激な発展を遂げ、農村と都市の二つの顔を併せもつ田園都市となっています。気候は、内陸部に位置するため寒暖差は大きく、市内の北部や東部は山間部となっています。

【人口】

2010年に114,220人になった後は減少傾向が続いており、2022年4月1日現在で、109,072人となり現在も減少傾向が続いています。

【歴史】

旧石器時代から、人々が暮らした痕跡があり 2万5千年前の遺跡が発掘されています。室町 時代には、赤松氏範が領有し三田城を築城、そ の後も赤松氏を出自とする摂津有馬氏が領有し ていました。江戸時代は、鳥羽藩から九鬼久隆 が入封し、廃藩置県までの約240年間、九鬼氏が 三田藩を統治しました。

【交通】

大阪・神戸からは、鉄道・バス・高速道路が整備されており、いずれの利用でも、市の中心部まで概ね1時間程度でアクセスが可能です。

■鉄道

- JR:福知山線(宝塚線)
- ·神戸電鉄:三田線、公園都市線
- ※市の代表駅として中心的な役割を担っているのは、三田駅です。

■バス

阪神地区では珍しく神姫バスがほぼ独占して おり、一部阪急バスが運行しています。

- ・三ノ宮線(三田~三宮)
- ・新大阪-三田線(三田~大阪・新大阪)
- ■道路
- ・舞鶴若狭自動車道:三田西 I C
- ·中国自動車道:神戸三田 | C

・国道176号線

【観光】

ここでは、代表的な観光スポットをいくつか紹介します。

■県立有馬富士公園

自然豊かな公園、子供連れで楽しめます。

■県立人と自然の博物館

展示物も多く、子供から大人まで楽しめる施設です。恐竜の化石も展示されています。

■永沢寺

花のじゅうたん(芝桜)で有名です。他には 菖蒲園も見所です。

■三田市野外活動センター

天体観測施設があり、指導員の説明を受けながら星座や星の観測ができます。

その他にも、三田屋本店(三田牛)、エスコヤマ(ロールケーキ)などのグルメや、アウトレット施設、道の駅などショッピングも楽しむこともできます。

以上、三田市について紹介してきましたが、 大阪・神戸から1時間程度でアクセスができる自 然豊かな田園都市三田を訪れてはいかがでしょ うか。

県本部主要活動状況 (令和4年2月~令和4年7月)

2月13日 支部長等合同会議及び第3回理事役会(文書配布)

3月 入隊・入校激励会 (県内各地)

3月 練習艦隊入港歓迎行事(中止)

4月 2日 伊丹駐屯地創設記念行事(中止)

5月15日 第3師団創立及び千僧駐屯地創設記念行事(縮小開催)

5月29日 青野原駐屯地創設記念行事

6月 兵庫県防衛懇話会(中止)

6月12日 第1回理事役会(県民会館)

6月22日 隊友会全国定時総会及び県隊友会長会同

23日 同 募集協力者会同

6月26日 兵庫県隊友会定時総会(縮小開催)

7月24日 青野ヶ原演習場殉職隊員慰霊祭

物故者

西	寛	88歳	伊丹	年	令和元年
森年	一文	88歳	伊丹	年	令和 3年 5月21日
大西	清行	84歳	伊丹	年	令和 3年 8月25日
小田	卓臣	87歳	伊丹	年	令和 3年11月30日
寺尾	才	88歳	阪神	終	令和 3年12月20日
中谷	真治	57歳	阪神	年	令和 4年 1月 9日
黒岩	耕一	88歳	伊丹	年	令和 4年 2月 5日
阿比留	留 祚	80歳	伊丹	終	令和 4年 3月 8日
志賀	謙三	89歳	伊丹	年	令和 4年 3月27日
岡地	正三	87歳	伊丹	終	令和 4年 5月31日
江草	明	87歳	姫路	終	令和 4年 6月13日
日覺	豊	72歳	神戸西	終	令和 4年 5月

人事往来 (発令順)

【主要幹部】

阪神基地隊司令

離任 1等海佐 田中仁朗(退 職)

着任 1等海佐 吉田 圭司 (掃海隊群司令部幕僚長)

4年 4月 1日付

主要行事案内

10月 2日 中部方面隊創立記念行事

10月 8日 第 3 師団殉職隊員追悼式

11月12日 姫路駐屯地殉職者追悼式

11月13日 姫路駐屯地創立記念行事

11月18日 兵庫地方協力本部創立記念行事

12月 **4**日 小野ハーフマラソン支援 (**東播支部**)

12月上旬 阪神基地隊開隊記念行事

12月11日 第2回理事役会(県民会館)

12月13日 姫路城クリーン作戦支援(姫路支部)

1月28日 中部方面音楽まつり

2月25日 支部長等合同会議及び第3回理事役会

2月26日 第36普通科連隊創立記念行事

3月 入隊予定者激励会(県内各地)

3月中旬 練習艦隊入港歓迎行事

4月·8月·5年2月 中部方面業務管理教育

編集後記

定時総会は縮小開催となりましたが、3年振りに対面形式をとることができました。各支部も工夫しつつ、総会を開催したと聞いています。次回総会は通常開催にて、隊友の皆さんと笑顔をもっての再会を期待します。

話は変わりますが、夏が亜熱帯化することで農産物や健康面での被害が増加しています。特に住まいの被害予想では、平時にハザードマップを確認し、災害に対する準備を行っておくことが大切です。また災害級の気象時には、会員同士の「声掛け」があれば、心強く感じますし、早期避難で安全を確保する背中押しにもなります。会員以外のOBにも、声を掛けてみましょう。身近な隊友会つながりが、心の強い支えとなるはずです。中筋